



みかわっ子だより

令和6年8月28日(水)
第5号
文責：福山 尚美

前期後半のスタート

～学校の生活リズムに慣れよう～

38日間の夏休みが終わり、子供たちは笑顔で元気に登校してくれました。今年の夏休みは、例年以上に猛暑が続き、体調管理が難しかったことと思います。また、水の事故等も連日報道されており、心配が絶えませんでした。しかし、本校の子供たちは、外遊びでもルールを守って安全に生活し大きなケガや事故もなく過ごしてくれて本当に良かったです。

さて、各学級では、宿題等の確認をしたり夏休みの思い出を発表したりしながら学習を進めています。みんな一生懸命宿題や自由研究に取り組んでくれて嬉しく思っています。子供たちの頑張りをしっかり認め、学習への意欲につなげていきたいと思えます。今後、子供たちが少しずつ学校の生活リズムに慣れ、集中して学習に取り組めるよう指導・支援をしていきます。

夏休み明けの学校集会(リモート)で、前期後半のスタートにあたり、子供たちに取り組んで欲しい次の3つのことを話しました。『相手に伝わる挨拶をすること』『先生や友達の話をしっかり聞くこと』『ルールを守って楽しく過ごすこと』です。子供たちと職員が目標を共有しながら、充実した学校教育を進めていきます。保護者の皆様、前期後半もご協力よろしくお願ひします。

7月の学習活動を紹介!! 6年「和菓子作り体験」 & 2年「町探検」

6年生は、人材育成支援等事業『ものづくりの魅力』講座を行いました。はじめに、ものづくりマイスターの中原さんから和菓子の歴史や道具の使い方など教えていただきました。数種類の餡子と専用の道具を使って桜の花形の和菓子や本物のみかんそっくりの和菓子を作りました。短い時間でしたが、ものづくりのプロから伝授された技を使って子供たちは見事な和菓子を作り上げることができとても満足した様子でした。今回教えていただいた和菓子職人の中原さんは、菊池市で菓子店を営まれているそうです。お忙しい中に、貴重な体験をさせていただいたことに感謝したいです。



2年生は、生活科の町探検で三加和公民館と緑郵便局に行きました。4名の見守りボランティアの方々にもお世話になりました。まず、公民館の方にどんな部屋があるのかを教えていただきました。図書館では、子供たちの大好きな絵本やたくさんのお話など、様々な本が並んでいました。子供たちは、本を2階に上げるための小さなエレベーターがあることにも驚いていました。緑郵便局では、一日の郵便や全国のポストの数など、熱心に質問していました。最後に局長さんが『郵便局のひみつ』についてクイズ形式で質問してくださり、楽しく学ぶことができました。分かりやすい資料もいただき、振り返りや学習のまとめに役立てました。

◆8月18日(日)に実施したPTA愛校作業は、暑い中ご協力いただきありがとうございました。また、事前作業もお世話になりました。芝生広場や中庭、グラウンド全体に草がたくさん生えていましたがスッキリしました。子供たちも安心して活動することができます。

◆9月21日(土)から10日間、『秋の全国交通安全運動』が実施されます。子供たちに係る内容としては、「安全な横断方法の実施等による交通事故防止」「自転車のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底」などが挙げられています。保護者の皆様にも、あいさつ運動の折に交通指導も行っているため、大変有難いです。先日、教育委員会と合同で、通学路の点検も行いました。校区内で、危険箇所等、何かお気づきがありましたら、学校までお知らせください。

